

あつい太陽 楽しいリズム
旅は続くし話も続くよ
あっちこっちサバンナ

創立 70 周年記念 ホール専用大型人形劇

最後の企画提出です!

あっちこっち ザバンナ

演出 くすのき燕 (人形芝居燕屋)

脚色 石川英雄・長谷川友香

演出助手 長谷川友香

美術 吉田真志 (ヨシダ人形劇)

音楽 スズキキヨシ (おんらく市場)・鈴木潤

音響 西川弘 (RPM)

照明 森田智子 (Jelly Beans)

イラスト 中川真雄 (なりゆきサーカス)

制作 山本いずみ

原作 斉藤洋 (あかね書房刊)

大地を駆ける動物たちに
鉦や太鼓のアフリカリズム
生演奏と人形劇が
劇場全てをサバンナにする



シママンゴースの子ども、シンメル・ポーは
サバンナの真ん中で迷子になってしまいます
そこに現れたキングコブラのマハー・バンニヤー
シママンゴースの天敵だと思ったけど違うみたい
サバンナのいろんな動物たちと出会いながら
群れを探す2人が引き起こす大冒険を御覧じろ!



みんなの感想

- ◆京芸さんのお話の主人公は、素直でがんばり屋さんで、諦めずに周りを巻き込んで、逆境を乗り越えていきますね。本当に大好きです。
- ◆何もかも素晴らしいかったです。シママンゴースの団結力、バンニヤーとポーの友情、サバンナの動物たちをたくさんの子どもたちに見てほしいです。

『あっちこっちサバンナ』は物語が始まる場所の人形劇です。
知らない人同士が出会う、その瞬間の驚きや心の動きをもう一度呼び起こしたい、それが、人が物語を語りたい、伝えたい、と思う心の動きを生むと思います。子どもが世界に飛び出して、帰って来た時にしてくれるお話がまさにそうです。そんな、きらきらする希望が芽吹く物語と、物が語る人形劇で、会いましょう。